

学校評価アンケート結果

これまでの学校教育活動を振り返り、見直し改善していくために、児童・保護者・職員に「学校評価のためのアンケート」を実施しました。大変お忙しい中、アンケートへのご協力、ありがとうございました。

今年度山王小学校では、「少人数学級を生かした個別指導の充実により、語彙力を高め、確かな学力の定着」「道徳活動やさまざまな体験活動を通して、豊かな心を持った児童の育成」を組織目標として取り組んでいます。

各設問とも、約90%の児童が「とてもよく当てはまる」「だいたい当てはまる」と回答しています。アンケート結果から、課題が見られる点については、以下のように指導を充実させていきたいと思いますので、ご協力をお願い致します。

【課題】

- 「積極的な読書活動」では、図書室の一層の活用と家庭における読書活動「家読(うちどく)」の推進を図ります。保護者アンケートにおいても、「お子さんは、毎日音読に取り組んでいる。」の項目が、他と比べると低いです。取手市では「家読」に力を入れていますので、ご家庭での読書・音読のご協力をお願いします。
- 「確かな学力の育成」では、「言葉の意味を考えさせる場の工夫」が少し足りなかったと反省しています。今後は、「身に付けてほしい力をより明確にし、言葉の意味について捉えさせる授業」を展開し、児童の思考力・判断力・表現力等を育成していきます。

【よい点】

- 「安全な生活・登下校」では、児童・保護者とも95%以上の肯定的な回答が得られ、安全に対する意識の高さがうかがえます。とても素晴らしいことです。日頃のお声かけ等に感謝致します。ありがとうございます。
- 「豊かな心の育成」では、道徳科を中心に、心の居場所となる学級づくりに努め、「自分は学級に必要な存在だという気持ち(自己有用感)」を高め、一人一人の力を伸ばしております。継続して、いじめのない学校づくりを推進していきます。

【ご協力ねがいます！】

- 「早寝・早起き・朝ご飯の習慣が身に付いていない」と回答したご家庭が、約20%でした。規則正しい生活習慣は、学力向上・体力向上・精神の安定にもつながります。ぜひ、ご協力をお願い致します。

*裏面のグラフを参照ください。